

マイルス・デイビス伝説のボックスセットをタワレコ限定復刻 『コンプリート・ライヴ・アット・ザ・プラグド・ニッケル 1965』

PRESS RELEASE

タワーレコードは、マイルス・デイビス『コンプリート・ライヴ・アット・ザ・プラグド・ニッケル 1965』を10月6日（金）に高音質 SACD ハイブリッドで復刻発売します。

タワーレコード オンライン 商品ページ https://tower.jp/article/feature_item/2023/08/16/0101



US 盤を踏襲したジャケット

1992年3月に7枚組として日本盤のみで初リリースされ、その後、1995年にアンコール・プレスとして再発、続いてそれらより時間数が長いコンプリート版8枚組としてUS盤がリリースされたマイルス・デイビスのBOX SET『コンプリート・ライヴ・アット・ザ・プラグド・ニッケル 1965』。以降30年近い歳月の間一度も再発CD化されずにいた伝説のBOX SETを国内盤として初コンプリート化し、8枚組仕様で復刻します。最新リマスタリング音源を使用し世界初 SACD ハイブリッド化にて、タワーレコードのみで1,000セット完全限定販売となります。

収録内容は、シカゴのクラブ、プラグド・ニッケルにおける1965年12月22日ファースト～サード・セットと12月23日のファースト～フォース・セットの演奏で、メンバーは“黄金のクインテット”と呼ばれた面々、ウェイン・ショーター (ts)、ハービー・ハンコック (p)、ロン・カーター (b)、トニー・ウィリアムス (ds)。当時、周辺のジャズではフリー・ジャズが新しい潮流として台頭していた故に、マイルス以外のバンドの若手メンバーたちは、マイルスのソロが終わるとステージ上でフリー・ジャズ寄りの演奏を展開し始め、再びマイルスが吹き始めるとまた元通りの演奏に戻るといった、緊張感の高いライヴ・パフォーマンスが聴ける全39曲の究極のドキュメントになっています。時系列的に見ると、ウェイン・ショーターが加入して、このクインテットのメンバーになってから、初のライヴ・レコーディングとなった『マイルス・イン・ベルリン』(1964年9月録音)、初のスタジオ・レコーディングとなった『E.S.P.』(1965年1月)に続くレコーディングであり、この後の2作目のスタジオ・レコーディング作『マイルス・スマイルズ』(1966年10月)の間をつなぐ貴重な記録でもあります。

◆本件に関する報道機関からのお問合せ先◆

タワーレコード株式会社 広報部 谷河(やがわ)、寺浦

TEL : 03-4332-0705 (平日 9:30-18:30) Mobile : 080-8871-6475 Email : press@tower.co.jp

【商品情報】

- 仕様：SA-CD HYBRID 盤 8 枚組 BOX 仕様
- 価格：19,800 円（税込）
- 品番：SIC710001～8
- 企画・販売：タワーレコード株式会社
- 制作・発売：株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ
- 最新リマスタリング音源使用
- 1,000 セット完全限定盤

■復刻に関して

- * 海外保管の現存する最良のコンディションのオリジナル・アナログ・マスターを使用（ほぼ同等の内容である US 盤 CD 制作時のマスターは所在不明により）。
- * 上記アナログ・マスターから 192KHz/24bit にデジタル化された音源を用いてマスタリングを行い DSD 化、世界初 SACD ハイブリッド化を実現。
- * CD 層も最新リマスタリング音源を使用。
- * マスタリング・エンジニア：鈴木浩二氏、石橋香氏（ソニー・ミュージックスタジオ）
- * 最初にリリースされた国内盤より、10 曲ほど 1～2 分長いトラック、9 分以上長いトラックなど収録（国内盤として初コンプリート化）。
- * 新規解説は小川隆夫氏。16 ページ英文ブックレット、各ディスクのブックレットの日本語翻訳あり。
- * ステレオ録音

■収録曲

合計 7 回の各ステージを各ディスクに収録するため、ディスク 2 は a と b という 2 枚に分けられている 7 枚組の体裁をとった 8 枚組です。

DISC1 : December 22 1965 First Set

01. If I Were A Bell
02. Stella By Starlight
03. Walkin'
04. I Fall In Love Too Easily
05. The Theme

DISC3 : December 22 1965 Third Set

01. All Of You
02. Oleo
03. I Fall In Love Too Easily
04. No Blues
05. I Thought About You
06. The Theme

DISC2a : December 22 1965 Second Set

01. My Funny Valentine
02. Four
03. When I Fall In Love

DISC2b

01. Agitation
02. 'Round About Midnight
03. Milestones
04. The Theme

DISC4 : December 23 1965 First Set

01. If I Were A Bell
02. Stella By Starlight
03. Walkin'
04. I Fall In Love Too Easily
05. The Theme

DISC5 : December 23 1965 Second Set

01. All Of You
02. Agitation
03. My Funny Valentine
04. On Green Dolphin Street
05. So What
06. The Theme

DISC6 : December 23 1965 Third Set

01. When I Fall In Love
02. Milestones
03. Autumn Leaves
04. I Fall In Love Too Easily
05. No Blues
06. The Theme

DISC7 : December 23 1965 Fourth Set

01. Stella By Starlight
02. All Blues
03. Yesterdays
04. The Theme

SACD (スーパーオーディオ CD) とは

2.8MHz DSD を採用した高音質メディアとして 1999 年に登場した CD と同じ 12cm 光ディスク。Direct Stream Digital (DSD) 方式は従来の PCM 方式とは全く異なる音声信号の大小を 1 ビットのデジタルパルスの密度 (濃淡) で表現する方式です。SACD は CD の約 7 倍の 4.7GB の容量を持っています。この容量を生かし、アーティストや制作者側が意図したオリジナル・マスターに極めて近い高音質で、音楽をお楽しみいただけます。尚、ハイブリッドディスクの場合は、通常の CD プレーヤーで再生が可能です。



タワーレコード オンライン SACD 特集ページ : <https://tower.jp/site/series/sacd>